

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	浄水場施設耐震化事業		担当部署	企業局 水道企画課	
総合計画体系			根拠法令計画など	水道法	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	平成 16年度
政策(中項目)	2	快適に暮らせるまち なると			▼
(小項目)		上水道		終期	未定 ▼
施策	3	安全で安心な水の安定的な供給			
基本事業	3	災害対策等の充実			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市浄水場施設、配水池施設、送水管などの基幹管路の耐震化。						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	この事業は、鳴門市浄水場施設の耐震化更新のみに限らず、市内全体に水を供給するために必要となる配水池や基幹管路を耐震化することで「安全・安心」な水の供給を確保することを目的としている。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		耐震化更新に係る施設整備事業(予定)	○	○	○	○	○	

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	妙見山水系送配水管布設替工事や平草配水池造成工事などを行った。また、浄水場更新事業実施に向けて有識者等から意見を聴取することを目的とした浄水場更新事業推進検討会を4回開催し、基本的事項について提言をいただいた。						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	事業予定件数	4	3	4	4	4	件
	2							
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	耐震化更新に係る施設整備事業(予定)		○	○	-	-	-	
	目標達成率(実績/目標)				-	-	-	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		42,421	128,918	496,656	-	-	千円
	財源内訳	国	0	0	0			
		県	0	0	0			
		地方債	0	36,600	272,300			
		その他	0	0	10,000			
		一般財源	42,421	92,318	214,356			
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		32,585	32,585	32,585	-	-	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	5.0	5.0	5.0				
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		75,006	161,503	529,241	-	-	千円	

【事務事業名：浄水場施設耐震化事業】

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	妙見山水系送配水管布設替工事、平草配水池の築造を行うとともに、浄水場更新に向けて現況把握や浄水方法・位置比較検討などを内容とする事前調査を行う。
---------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	鳴門市内に安定的に水を供給するためにも、この事業は必要不可欠である。
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 安全で安心な水の安定的な供給 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	施設の耐震化を図るには、施設整備を行わなければならない。
		<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
4	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。	大規模かつ長期にわたる事業であり、総事業費は未定のため、効率性を十分検証しながら実施する必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10	<input type="checkbox"/>			

◎今後の方向性(ACTION)

課題	長期にわたる事業を継続的に遂行するための資金確保と組織体制の強化が必要である。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	未定 ▼ ▼			
	どのように改革するのか	アセットマネジメントの手法を用いて中長期的な視点での更新需要・財政収支見通しの検討を行い、将来の更新需要に対応した資金確保策の具体化や財源の裏付けを有する計画的な更新投資の実施を目指す。			